

●ニホンアカガエルの卵塊が沢山確認される。

12月頃から雨が降らない時期が続きました。一週間前に待望の雨で干し上がった池に貯水ができ、7日(土)に今年初のヤマトサンショウウオの卵嚢を発見しましたが、10日(火)には消えてしまいました。その後、晴天続きでしたが18日の夕方から降り出した雨はかなりしっかりした降雨だったので、産卵に適当な水溜まりが出来ているのではないかと考え翌日19日の夕方に有田さんと中沢くんが観察に出かけてみましたが、ヤマトサンショウウオの卵嚢ではない何かの卵を沢山確認することができました。

21日に再度確認のために桜谷先生と共に訪れましたところ19日の発見はニホンアカガエルの卵塊であることが判明しました。まことに残念なことにヤマトサンショウウオの卵嚢の発見には至りませんでした。前年度は3月18日の朝に発見していますが、今年も粘り強く観察を続けて行きたいと思います。過日の雨が少しずつ流れ出ているので産卵してくれるのではと期待しています。



●けいはんな記念公園で「いきものフェス」が開催される 3月20日(金)

里山の会は定番の子ども向けの松かさツリー作り(当日担当者:金田、太田、有田)、そして竹エンピツの普及と宣伝(製作者:木下勉、雅也親子)が出店しました。中沢くんも自転車で来場して色々とお手伝いをしてくださいました。そして松かさツリーの材料であるナンキンハゼ収集や中心の柱の加工などの苦労話を説明しました。また竹エンピツ作りではSDGsに係わる障がい者の人権問題やプラスチックによる海ごみ対策と竹の繁茂に悩む農家の声を伝えるなどをして協力を訴えました。この日の参加



団体は14団体で、奈良県生駒市の環境を守る会の小森さんは府県を超えて各団体のネットワークの大切さを強調されていました。オオタカの保護と開発について行政の理解に問題を提起されていました。また京都市左京区から南山城村の童仙房での活動団体の課題について、木津川市山城町でボランティア活動団体さんから赤松林が放置され松くい虫に侵されて、大量に伐採放置された現状をお聞きしました。また30年前に記念公園つくられる折、オオタカが営巣をしている高木を伐採して開発されていった写真を懐かしんでおられた中川宗孝さんと京都府自然環境課の河村さん、村上さんとのスナップを木下さんをお願いしました。

●自然環境保全ネットワークの総会がけいはんな記念公園のビジターセンターで開催。 3月20日(金)

開会挨拶の後、事業報告や決算報告、役員改正や次計画などがすべて原案通り決定されました。友の会の在り方についてと、関係団体と生き物多様性センターについて論議が交わされました。特にネットワークの柱となってきた自然史博物館の実現についての議論に熱が入りました。議論では身内だけでなく府民の間での盛り上がりが必要だと強い意見がありました。京都市役所では

これまで考えられなかった環境問題などの質問などが理事者や議員から発言がされるようになってきたとの情報の発言がありました。会議終了後翌日に桜谷先生から伺った日本の何処にもない『京都自然のめぐみミュージアム』として自然を生かした産業を含む従来にない京都博物館をつくと各種団体(北山杉・京野菜・葵祭りその他)に賛同を呼びかけることからではないかと気づきました。それぞれ思いが違うでしょうが、京都らしいミュージアム作りで一致できれば可能ではないかと思えます。

●**ドングリの物差し(標本)を届けていただきました。**

一昨年(2025年)の第1回いきものフェスで出会った森さんをお願いしたのが誰でもが自然に親しむことができ、関心と呼ぶことができるネタとして「ドングリの物差し」をこしらえていただきたいとお願い致しました。一念発起して京都府下を駆け回り考えられるドングリの収集に取り組んで22種類の収集が出来ました。収集したままではカビが生えたり・乾燥させると割れたりしますので1年かかりで形のいいものを選び出して、見事な標本箱を手作りで作り上げられました。

図鑑や各種写真で眺められ、現在は何の苦労もなくPCで知識が得られる時代ですが、本物を見ればすごく理解でき、得るもの、心を打つものが違うと思えます。森さんの苦労から学びとりましょう。身近な公園などでドングリを何種類拾い集められるでしょうか。自分だけの物差しを作ってみましょう(2027年3月に製作しましょう、そしていきものフェスで展示しましょう)。秋に頑張りましょう。



●**ジャガイモの植付けをしました。 3月21日(土)**

里山農園に50株の種芋を1時間ほどで植え付けました。10時から開始して全て植えました。3ヶ月後の実りが大変楽しみです。この日は吉田さん家族5名が参加されて6歳の長男を先頭に子ども達3人が頑張ってくれました。幼い子供たちが両手を広げて力一杯土をかけてくれました。きっと大きく育ってくれることでしょう。



●**炭焼き体験 炭出しを行います。 3月28日(土)10:00~**

炭焼き釜に木を入れ着火しておりましたが、24日に入口を空けて炭の出来具合を取り出してみたところ、良い炭ができていることを確認しました。炭出しは1時間半程度で取り出して、ミカン箱に入れる作業です。皆様ご協力よろしくお願いします。